

編集後記

2007 年を表す「今年の漢字」は「偽」であり、「食品」「耐震」「年金」「遊園地のキャラクター」など多くの偽装問題があった年でした。これらの多くは著作権法や不正競争防止法などが関わっており、知的財産権の問題と言ってもよいものです。技術開発に携る者としては、知的財産を通して「偽」ではなく、「真理」や「夢」を追求していきたいと思います。

企業にとっての知的財産は、それ単独に存在するものではなく、研究開発、事業とともに「三位一体」で進めることが重要となってきています。「三位一体」で進めるというのは、単に同時に連携して進めると言うことではなく、三者はそれぞれ独立の相をなしつつ、一体として働き、本質において同一であることが重要です。

では、その三者に流れる本質において同一な部分とは何なのでしょう？

それは「夢」なのだと思います。

“研究開発”は「技術の追求」＝「新たなものを創り賞賛される夢」

“事業”は「利益の追求」＝「暮らしを豊かにするという夢」

“知的財産”は「知恵の財産化」＝「知恵を独占するという夢」

これらの三つの「夢」は、一見すると異なったものを感じられるかもしれませんが、これらを同一化し、それを連鎖させていくことが成功の鍵なのだと感じております。

弊社では、「Technology to Inspire Innovation」というスローガンのもと、研究開発、事業、知的財産というそれぞれの夢の連鎖から、社会に貢献する新しいイノベーションを創出すべく日々努力しております。

本技報には「たくさんの夢」が詰まっております。これらの「技術紹介」「製品紹介」の記事が皆様の事業の発展の一助となれば幸いです。

編集メンバー

岩佐 建	鳥飼 俊敬
倉本 健次	野々村香一
桜井幾久雄	萩原 健治
佐藤 明伸	原田 正
竹田 直身	宮崎 勝
戸城 真司	森谷万寿夫
	(五十音順)

航空電子技報 NO.31 (非売品)

無断転載を禁じます。

2008 年 3 月 31 日制作

2008 年 6 月 10 日発行

発行人 潟岡 泉（取締役中央研究所長）

発行所 日本航空電子工業株式会社

TEL 03-3780-2711

制 作 株式会社 東京クリエイティブ